



神谷 利盛 議員

長期財政計画の 推計方法について

問 長期財政計画での扶助費と、「NEXTたかはま」との整合性は取れているか。今後の見通しは。

答 整合は取れていない。扶助費の見通しでは年少人口の減少を考慮し、全体として穏やかな増加と推計している。

扶助費増加は、長期財政計画の値に含まれる。

問 EV化により、地元製造業への影響が懸念される。法人税減収の可能性は検討しているか。

答 検討していない。減収の場合は、財政調整基金（約10億円）で対応する。

高浜市総合サービス(株)のあり方について

問 市役所の中で、該社の経営方針やコンプライアンスを管理監督している部署はどこか。

答 該当部署は設けていない。市は取締役として2名を出向させており、その2名が管理する。

問 該社の収益を市の財政に反映させる必要が

有ると思うが、市の考えは。

答 業務委託料の引下げを行い、行政コストの削減努力をさせていただいている。

カワラでつながるミライ等について

問 三州瓦の海外販路確保のため、空港島の国際展示場（現在建設中）を活用するとのことだが、現在何か検討しているか。

答 今のところ、愛陶工（愛知県陶器瓦工業組合）との打合せは実施していない。今後、支援する方向で検討したい。

問 中国、東南アジア地区のマーケット調査を、瓦屋根補助金＋（プラス）愛陶工からの拠出金の計3千万円で、1年かけて実施すべきと思うが、どうか。

答 愛陶工から依頼があれば検討する。

問 高浜高校SBP（絆焼き）の商談状況は。

答 受注5台、出荷済3台、商談中2台。

韓国からの引合いもある。高浜高校のクラブ活動として、今後も継続していく。

問 ジャンボ落花生の生産計画は。

答 平成28年実績約1.7トン、平成32年には約18トン（平成28年比約10倍）を計画している。



内藤 とし子 議員

2018年度予算編成に 対する市民要望について

問 平和行政について、県内で平和首長会議に未加盟なのは瀬戸市と高浜市だが、瀬戸市は11月に加盟したと聞く。高浜市の加盟は。

答 11月15日に加盟し、12月1日に認定された。

問 就学援助（入学支援金）を名前にふさわしく、入学前支給すべきではないか。

答 所得状況を確認した上で認定する等の課題があるが、平成31年度から入学前支給としたい。

問 国民健康保険制度について、平成30年度から広域化されるが、愛知県はまだ保険料を公表していない。いつ公表するのか。

答 平成30年1月末に県から本算定結果が示され、その結果に基づいて行っていく。

問 高浜小の複合化について、体育館のホール機能は具体的に何か。また、体育館でのイベント時、200台の駐車場では不足すると考えるが。

答 ステージに音響や照明設備を備えており、

中央公民館と同等の席数を確保できるようにする。また、200台の駐車場ということを知り、乗り合わせ等工夫して集まっていたきたい。

問 南テニスコートについて、南中の生徒が部活動で使用しているが、平成30年3月で閉場する。その後は碧海テニスコートで練習すると思うが、4面だったものが2面になる。さらに朝練は中止するというが、どうするのか。

答 部活動は勝つだけが目的ではなく、自主的活動ができることも考え、最善の策をとる。

問 夏季の大会が済む9月に取り壊しを延期して欲しいとの声があるが、そのような考えは。

答 平成31年4月を目指して拠点整備を進めており、そうした考えはない。

問 中央公民館跡地活用について、市民に意見を聞いておらず、病院移転用地と決定していたわけではない。高浜分院には移譲後8年で28億円の補助金が入っており、これ以上負担すべきでなく、市民の意見をきちんと聞いて決めるべきでないか。

答 互いに妥協点を探ってきた結果であり、その考えでは、10年後に高浜から病床がなくなる。